

## 日本行動分析学会第 44 回年次大会 第 2 号通信（ご案内）

この度は日本行動分析学会第 44 回年次大会に発表のお申し込みをいただき、ありがとうございました。ポスター発表、および各種シンポジウムに多くのお申し込みをいただきました。おかげさまで、充実した大会になりそうです。

つきましては、発表論文集掲載用の抄録原稿等を以下の要領で作成いただき、upload@j-aba.jp までお送りいただきますようお願いいたします。抄録原稿等を送付いただきますと、自動返信で受稿通知メールをお送りいたします。もし、受稿通知メールが来ない場合には、jaba-meeting@j-aba.jp までお問い合わせください（原稿受け付け用アドレスとは異なりますのでご注意ください）。

なお、1 号通信に掲載してある「著作権の帰属および研究倫理の遵守」を熟読し承諾の上、ご提出ください。また、一般社団法人日本行動分析学会は、抄録原稿を提出された時点で「著作権の帰属および研究倫理の遵守」が承諾されたものとして処理しますのでご了解ください。

2026 年 6 月 12 日  
日本行動分析学会第 44 回年次大会準備委員会  
委員長 大森幹真

### ■抄録原稿の書式

Microsoft Word (docx) のテンプレートを年次大会ホームページに準備致しましたので、ダウンロードしてご利用ください。なお、ダウンロードした書式に従い A4 サイズで作成いただいた原稿は、発表論文集の作成に時に B5 サイズに縮小します。約 85% 程度縮小されるため、図表などが小さくなり、見えにくくなることも考えられます。あらかじめこの点を念頭にいれ、原稿の作成をするようお願い致します。

#### ①用紙

A4 版縦置き 1 枚

#### ②余白（マージン）の設定

上下 20 mm、左右 16 mm、本文 2 段組みの中央余白 6 mm で作成してください。

#### ③表題

表題は MS ゴシック体 20 ポイント、副題は MS ゴシック体 14 ポイントで作成してください。

#### ④氏名と所属

氏名は MS 明朝体 14 ポイント、所属は MS 明朝体 11 ポイントとし、いずれも英文表記（Century、Book Antiqua、あるいは Times New Roman 体 11 ポイント）を添えてください。

#### ⑤キーワード

3～5 語程度で記入してください。英文が望ましいですが、和文でも結構です。

#### ⑥本文

キーワードと本文の間に 1 行空白を挿入してください。本文 11 ポイント、25 字×50 行×2 段組み（総文字数 2500 字）を原則とします。

#### ⑦フォントの種類

表題、副題、本文の見出しは MS ゴシック体、その他は MS 明朝体を標準とします。半角英数字文字については、Century、Book Antiqua、あるいは Times New Roman 体のいずれかをご使用ください。また、UD フォントもご使用いただけます。

#### 《シンポジウムの抄録について》

- ・登壇されるすべての話題提供者による分担執筆としてください。指定討論者は任意とします。
- ・提出前に抄録原稿（完成版）の内容についてすべての登壇者のチェックと同意を得るようになしてください。

## ■抄録原稿の送付

抄録原稿は以下の要領で提出をしてください。

### ①件名

ポスター発表	『ポスター発表・第1発表者名』
公募企画シンポジウム	『公募シンポ・提出者名』
自主企画シンポジウム	『自主シンポ・提出者名』

### ②本文

下記2点を本文に記載してください。

a. 発表者全員の氏名      b. 発表の表題（抄録原稿と同一のこと）

### ③添付ファイル

- ・ Word ファイルと PDF ファイルの両方をご提出ください。
- ・ ファイル名の先頭に提出者の氏名（漢字）をつけてください。

(例)	Word ファイル	福井花子 j-aba2026summary.docx
	PDF ファイル	福井花子 j-aba2026summary.pdf

≪提出先およびお提出期限≫

提出先 : [upload@j-aba.jp](mailto:upload@j-aba.jp)      提出期限 : 7月17日(金) 17時

## ■抄録原稿の受理

抄録原稿の提出期限および諸費用の納付期限（7月17日(金)17時）に遅れた場合は、抄録原稿を受理しかねますのでご了承ください。また、本学会の目的に照らし不適當な研究、倫理面配慮に欠ける研究は受理できません。なお、抄録原稿を大会準備委員会と年次大会支援委員会が閲読し、本学会の発表に適さないと結論した場合は、採択が取り消されます（この場合に限り、大会参加費の返却申請が可能です）。特に、心理学周辺領域における発表については、行動分析学との関係を明記してください。また、学術団体での発表ですので、自社の商品や製品の宣伝が主たる目的となっているような発表は不可とさせていただきますので、ご了承ください。

## ■その他

ご協力をお願い学会運営ならびに年次大会運営は、多くの方々の献身的な準備により支えられております。日本行動分析学会は、会員の皆様の相互の理解と協力によって成立しますので、皆様のご助力を賜りますようお願い申し上げます。なお、本大会は、「ハラスメント・ポリシー（[https://j-aba.jp/data/harassment\\_policy.pdf](https://j-aba.jp/data/harassment_policy.pdf)）」、「ハラスメント防止に関する規程（[https://j-aba.jp/data/harassment\\_kitei.pdf](https://j-aba.jp/data/harassment_kitei.pdf)）」、「ダイバーシティ・ポリシー（<https://j-aba.jp/data/diversity.pdf>）」に従って開催されますので、ご留意くださいますようお願い申し上げます。また、本年次大会から、すべての発表に対して「利益相反の有無」に関する開示をお願い申し上げます。当該開示に対する文案等の詳細については大会ホームページにてお伝えいたします。なお、すべての発表・報告において、個人または所属機関等の宣伝および侮蔑的な表現を用いることのないようお願い申し上げます。

## ■問い合わせ先

日本行動分析学会第44回年次大会準備委員会

〒359-1192 埼玉県所沢市三ヶ島 2-579-15 早稲田大学人間科学学術院

E-mail : [jaba-meeting@j-aba.jp](mailto:jaba-meeting@j-aba.jp)